

■立田山憩の森で見られる主な樹木



センダン



ナナミノキ



クスノキ



ヤブツバキ



イロハカエデ



ヤマザクラ

■立田山憩の森で見られる主な草花



スイセン



ホトケノザ



ヤブコウジ



スイレン



オカトラノオ

■立田山憩の森で見られる主な野鳥



コゲラ



ジョウビタキ



ヤマガラ



シロハラ



ツグミ

■立田山憩の森で見られる主な昆虫



チョウトンボ



アサギマダラ



ゲンジボタル



アキアカネ



オオルリハムシ

森林ミュージアム『立田山憩の森』



○立田山憩の森の成り立ち

熊本市の中心部から東北に位置する標高152mの立田山は、市街地に残された貴重な自然緑地ですが、その緑地も都市化の進展とともに、徐々に減少していきました。

民有地緑地のこれ以上の開発を防ぎ、市民の生活環境を保全するため、昭和49年度から県市一体となりその公有化を進め、最終的に平成7年10月に約150haの買収を終了しました。

確保した緑地は、自然の森に復元し、市民の憩いの場づくりを行い、生活環境保全林「立田山憩の森」として多くの市民の皆様に健康づくりやふれあいの場として、ご利用いただいています。

マナーを守ってみんなの森を大切に



野球・サッカー・ゴルフなど危険な行為はやめましょう



自動車・バイク・自転車等乗り入れ禁止
※ただし許可車両を除く



ペットを放したりフンの放置はやめましょう



ゴミは各自持ち帰しましょう



盗竊・盗掘禁止



タバコ・焚き火・花火等は禁止



お問い合わせ

立田山管理センター
熊本市みどり公園課
熊本県森林保全課

熊本市北区龍田陳内2丁目43-23
熊本市中央区手取本町1-1
熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL096-346-5090
TEL096-328-2409
TEL096-333-2451

森林ミュージアム『立田山憩の森』案内図

立田山憩の森には植物、野鳥、昆虫など多種多様な動植物が生息しており、山全体が野外博物館（森林ミュージアム）のようになっています。
それぞれの観察ポイントを楽しめる4つの観察コースを設けています。



①お茶屋跡休憩所

お祭り広場南側にある細川家のお茶屋跡にある休憩所。
トンボ池を見下ろしながら休憩ができます。



②お祭り広場トイレ

多機能トイレも常設しています。
通路部分にあるベンチで休憩もできます。



③立田山憩の森管理センター

管理センターの職員の事務所でトイレも利用できます。



④バリアフリー歩道

車いすの方でも利用できるバリアフリー歩道です。
サクラ池からお祭り広場をつないでいます。

観察コースB(総延長1.3km) ドングリの森とトンボ池コース

Observation Path B
(1.3 km):
Acorn Forest and
Dragonfly Pond Trail

コースには、トンボと水鳥が観察できる「トンボと水鳥の池」、クヌギ、ナラ、ナラガシワ、コナラなどのドングリが観察できる「ドングリの森」、クスノキについて解説した「クスノキの谷」があります。

観察コースA(総延長3.2km) 野鳥と古(いにしえ)の森コース

Observation Path A
(3.2 km):
Wild Birds and
Ancient Forest Trail

コースには、田んぼ跡の水辺に集まる野鳥を観察できる「野鳥観察の森」立田山の生い立ちや森の構造が学習できる「古(いにしえ)の森」、「階層構造の森」があります。
北休憩所をすぎると紅葉が楽しめる「紅葉の森」があります。
お祭り広場をすぎると「トンボと水鳥の池」「ドングリの森」があります。

観察コースC(総延長2.5km) 学習の森コース

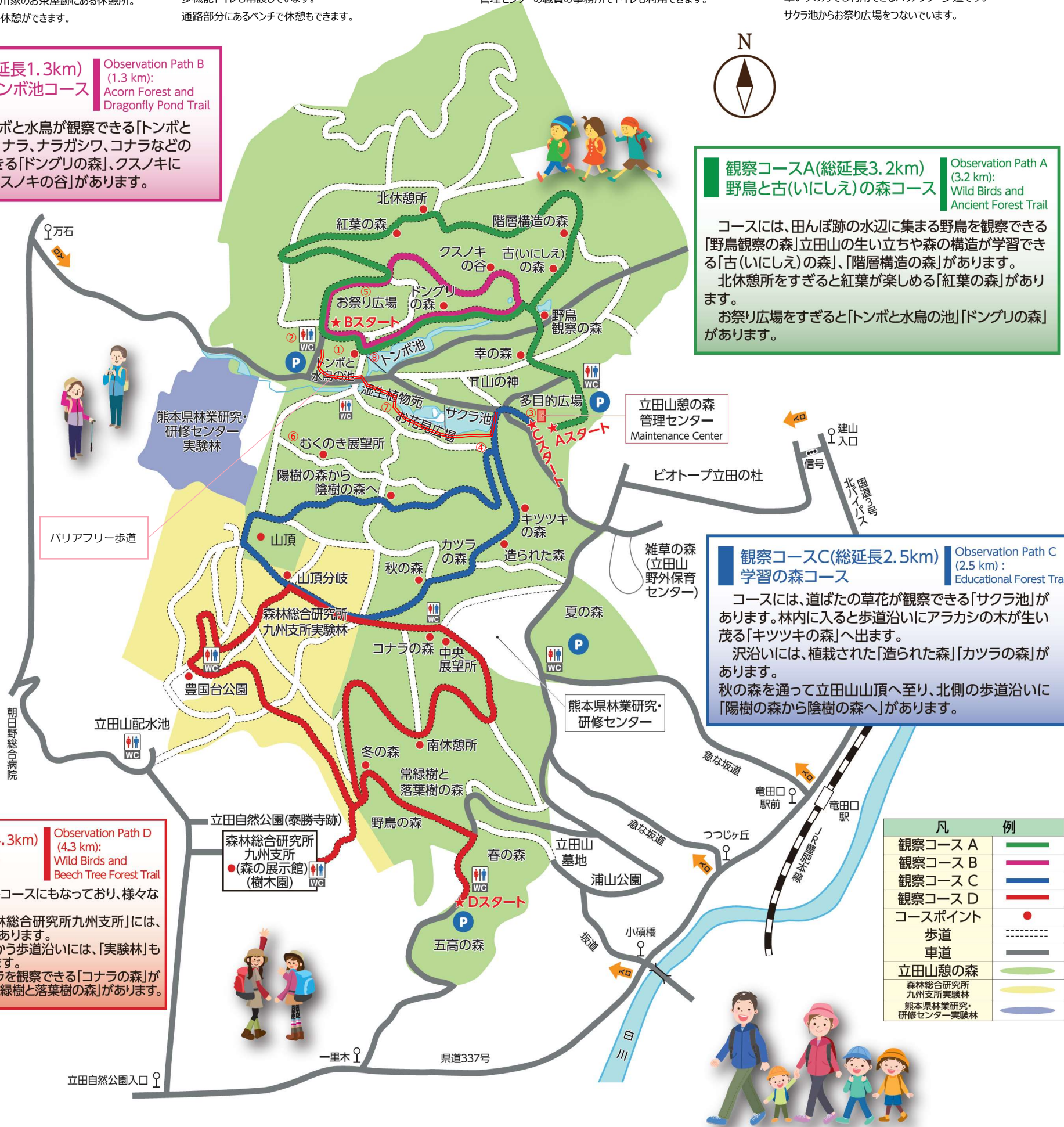
Observation Path C
(2.5 km):
Educational Forest Trail

コースには、道ばたの草花が観察できる「サクラ池」があります。林内に入ると歩道沿いにアラカシの木が生い茂る「キツツきの森」へ出ます。
沢沿いには、植栽された「造られた森」「カツラの森」があります。
秋の森を通して立田山山頂へ至り、北側の歩道沿いに「陽樹の森から陰樹の森へ」があります。

観察コースD(総延長4.3km) 野鳥とシイの森コース

Observation Path D
(4.3 km):
Wild Birds and
Beech Tree Forest Trail

このコースは、野鳥観察コースにもなっており、様々な野鳥を観察できます。
このコースにある「森林総合研究所九州支所」には、「森の展示館」「樹木園」があります。
また、立田山山頂へ向かう歩道沿いには、「実験林」もあり、森林の学習ができます。
実験林を過ぎるとコナラを観察できる「コナラの森」があり、南側の歩道沿いに「常緑樹と落葉樹の森」があります。



凡	例
観察コース A	緑色
観察コース B	ピンク色
観察コース C	青色
観察コース D	赤色
コースポイント	赤い点
歩道	点線
車道	実線
立田山憩の森	緑色の塗りつぶし
森林総合研究所九州支所実験林	黄色の塗りつぶし
熊本県林業研究・研修センター実験林	紫色の塗りつぶし



⑤アスレチック

お祭り広場に10個の木製アスレチックがあります。
子どもから大人まで楽しめます。



⑥むくのき展望所

山頂へ向かう少し手前で見晴らしのいいポイント。
街の様子やお祭り広場のアスレチックも見えます。



⑦湿生植物苑

ハナショウブやカキツバタなど湿生に生える植物が見れます。
木道を歩けばより近くで楽しめます。



⑧トンボ池

春には桜、秋には紅葉が水面に映りきれいです。
たくさんのトンボが訪れます。